

「セレクト神奈川NEXT」による神奈川県企業立地支援事業
認定企業及び事業計画の概要

認定企業		日本電気株式会社	エア・ウォーター・ パフォーマンスケミカル株式会社
企業概要	大企業・ 中小企業の別	大企業	中小企業
	代表者	取締役 代表執行役社長 兼 CEO 森田 隆之	代表取締役 工藤 公敏
	所在地	東京都港区芝 5-7-1	川崎市幸区大宮町1310
	資本金	4,278億円	1億円
	従業員	21,350人	504人
	事業内容	ITサービス、社会インフラ事業に関する 製品製造及び販売、情報通信サービス等 の提供等	石油化学製品・無機化学工業製品・炭素 製品・食品機能材料等の開発、製造及び 販売
認定事業計画の概要	計画内容	研究所の新設 【県内再投資】	研究所の新設 【県内再投資】
	立地場所	川崎市中原区下沼部 字玉川向1753-1 外	平塚市須賀2700
	事業目的	川崎市中原区に研究所を新設し、新規事業創出のための技術開発を行う。 本計画により、大学や研究機関、スタートアップ企業など国内外の多様な関係者が交流するグローバル拠点として整備し、イノベーションの促進を図る。	平塚市に研究所を新設し、開発、分析、生産技術機能の集約及び開発機器類の拡充を行う。 本計画により、開発力の強化、生産技術向上、評価・分析の高度化を実現し、電子材料を中心とする新規機能化学品の商品化までのスピードアップを図る。
	稼働開始	2026（令和8）年 4月	2025（令和7）年 2月1日
	投資額/ 操業開始時の 雇用人数	17,349百万円/1,400人	2,784百万円/62人 (ほか、非常用雇用人数13人)
県による認定	対象産業	IT/エレクトロニクス関連産業	先端素材関連産業
	支援制度 (活用予定)	・ 企業立地促進補助金 (投資額の3%) ・ 税制措置 (不動産取得税の1/2軽減)	・ 企業立地促進補助金 (投資額の3%) ・ 税制措置 (不動産取得税の1/2軽減) ・ 企業立地促進融資 (10億円)

認定企業		株式会社ウィッシュボン	DNライティング株式会社
企業概要	大企業・中小企業の別	中小企業	中小企業
	代表者	代表取締役 永野 健一	代表取締役社長 倉持 一郎
	所在地	横浜市金沢区福浦 1-2-6	平塚市宮松町15-23
	資本金	1,000万円	5億2,700万円
	従業員	44人	214人
	事業内容	洋菓子製造、販売等	LEDモジュール・各種照明器具・付属品の製造及び販売、蛍光灯の製造及び販売、照明その他電気工事の請負及び設計管理
認定事業計画の概要	計画内容	工場の新設 【県内再投資】	本社・研究所の新設 【県内再投資】
	立地場所	横浜市金沢区幸浦 2-18-4	伊勢原市鈴川54-2
	事業目的	横浜市金沢区に工場を新設し、県指定銘菓として指定されている洋菓子の生産を行う。 本計画により、最新鋭の機械設備を導入することで、生産能力の増強を図る。	伊勢原市の内陸伊勢原工業団地内に本社・研究所を新設し、棚下什器照明器具や屋内外間接照明器具の開発、製品化を行う。 本計画により、技術部門の試験・検査設備を充実させ、マーケットニーズに応える商品開発のスピードアップを図る。
	稼働開始	2025（令和7）年 12月1日	2024（令和6）年 10月1日
	投資額／操業開始時の雇用人数	2,000百万円/12人 （ほか、非常用雇用人数15人）	1,422百万円/74人 （ほか、非常用雇用人数5人）
	対象産業	観光関連産業	IT/エレクトロニクス関連産業
県による認定	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進補助金 （投資額の6%） 税制措置 （不動産取得税の1/2軽減） 企業立地促進融資 （10億円） 	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進補助金 （投資額の3%） 税制措置 （不動産取得税の1/2軽減） 	

認定企業		株式会社アート1	株式会社ナンエツ工業
企業概要	大企業・ 中小企業の別	中小企業	中小企業
	代表者	代表取締役 秋本 政弘	代表取締役社長 内田 修弘
	所在地	大和市下草柳822-3	相模原市緑区橋本台3-18-12
	資本金	1,000万円	1,000万円
	従業員	31人	100人
	事業内容	アルミニウム及びマグネシウムの表面処理、ダイカスト陽極酸化処理、化成処理等	パフ研磨加工、精密板金加工、筐体加工、機械加工、各種試作品制作
認定事業計画の概要	計画内容	本社・工場の新設 【県内再投資】	工場の新設 【県内再投資】
	立地場所	大和市下草柳822-3	相模原市緑区橋本台1-8-6
	事業目的	大和市に本社・工場を新設し、アルミニウム及びマグネシウムの表面処理に係る受託加工を行う。 本計画により、半導体製造装置及び医療機器の高付加価値部品の製造を可能とすることで、事業の拡大を図る。	相模原市緑区に工場を新設し、半導体製造装置部品をはじめ、工作機械・産業機器・自動車関連等の分野における製造加工を行う。 本計画により、既存工場と合わせて、工場全体の生産性の向上と業務の効率化により、事業の拡大を図る。
	稼働開始	2025（令和7）年 9月1日	2024（令和6）年 11月1日
	投資額／ 操業開始時の 雇用人数	750百万円/17人 （ほか、非常用雇用人数1人）	720百万円/16人 （ほか、非常用雇用人数4人）
	対象産業	先端素材関連産業	IT/エレクトロニクス関連産業
県による認定	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進補助金 （投資額の6%） 税制措置 （不動産取得税の1/2軽減） 企業立地促進融資 （6億円） 	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進補助金 （投資額の6%） 税制措置 （不動産取得税の1/2軽減） 企業立地促進融資 （5億2,000万円） 	

認定企業		株式会社YAMABISHI	有限会社ケミカル電子
企業概要	大企業・ 中小企業の別	中小企業	中小企業
	代表者	代表取締役 CEO 蓮池 一憲	代表取締役 日向 敏夫
	所在地	東京都大田区大森北 2-4-18	相模原市南区大野台 4-1-72
	資本金	3,000万円	950万円
	従業員	57人	18人
	事業内容	蓄電システム・充放電電源装置・無停電電源装置・周波数変換器等の製造、販売	電子部品等に使用する水溶性防錆剤の開発、製造及び販売
認定事業計画の概要	計画内容	工場の増設 【県内再投資】	本社・研究所の新設 【県内再投資】
	立地場所	海老名市上郷 3-14-12	相模原市南区大野台 4-1-72
	事業目的	海老名市に工場を増設し、蓄電システムの開発、製造を行う。 本計画により、既存製品の生産増と新製品の製造を可能とする体制を整備することで、事業の拡大を図る。	相模原市南区の「 <u>協同組合 S i a 神奈川</u> 」工業団地内に本社・研究所を新設し、電子部品等に使用する水溶性防錆剤等の開発、製造及び販売を行う。 本計画により、既存の本社工場内の製造エリアを拡張し、既存棟から事務所機能を移転するとともに、新規原料の研究開発等を行うための研究所を設けることで、生産規模の拡大と顧客ニーズに応える製品開発等の事業強化を図る。
	稼働開始	2024（令和6）年 12月15日	2025（令和7）年 1月5日
	投資額/ 操業開始時の 雇員人数	531百万円/32人 (ほか、非常用雇員人数7人)	238百万円/12人
県による認定	対象産業	IT/エレクトロニクス関連産業	IT/エレクトロニクス関連産業
	支援制度 (活用予定)	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進補助金 (投資額の6%) 税制措置 (不動産取得税の1/2軽減) 企業立地促進融資 (4億2,000万円) 	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進補助金 (投資額の6%) 税制措置 (不動産取得税の1/2軽減) 企業立地促進融資 (1億円)